

授業科目名 <英訳>	社会学（特殊講義） Sociology (Special Lectures)			担当者氏名	教育学研究科 教授 岩井 八郎				
配当学年	全回生	単位数	2	開講期	後期	曜時限	金3	授業形態	特殊講義
題目	社会調査における多変量解析の利用 (社会調査士資格認定科目 E)								
【授業の概要・目的】									
量的な社会調査データの分析で用いる基礎的な多変量解析法について、考え方とその利用方法について学習する。3変数の関係について、3次元のクロス表と2元配置の分散分析を理解することからスタートし、重回帰分析と一般線形モデルが利用できるように説明する予定。									
【授業計画と内容】									
1. 社会調査データの多様性と分析手法 2. 3変数の関係の分析(1)：3次元のクロス表 3. 3変数の関係の分析(2)：分散分析の考え方(1次元と2次元) 4. 3変数の関係の分析(3)：交互作用について 5. 調査データの分析実習(1)：3次元のクロス表と2元配置の分散分析 6. 重回帰分析の考え方 7. 重回帰分析の利用(1)：研究例 8. 重回帰分析の利用(2)：ダミー変数の利用 9. 調査データの分析実習(2)：重回帰分析 10. 一般線形モデルの考え方：分散分析と重回帰分析の関係 11. 一般線形モデルの利用：研究例 12. 主成分分析と因子分析の考え方 13. 主成分分析と因子分析の利用：研究例 14. 調査データの分析実習(3)：一般線形モデル 15. 分析モデルとレポートの作成について									
【履修要件】									
社会調査士科目 A B C D を履修していることが望ましい。									
【成績評価の方法・基準】									
中間レポート + 最終レポート + 出席									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
(参考書) 岩井紀子・保田時男 『調査データ分析の基礎』(有斐閣)									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
授業で調査データの分析実習を行い、課題を出す予定。 オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									